Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

味の素グループ健康宣言のもと、

味の素コミュニケーションズは社員の健康維持・増進に取り組んでいます。

食と健康、そして明日のよりよい生活に最大限貢献できるよう、
社員のこころとからだの「健康を維持・ 推進」できる職場環境づくりに
取り組んでいます。
また「健康なこころとからだ」の維持・推進を実践することで、
ＡＳＶを通じた価値創造ストーリーの実現を目指します。

Eat Well, Live Well.

味の素グループのありたい姿

「味の素グループで働いていると、自然と健康になる」
～社員と家族の健康寿命延伸に向けて～

会社は社員と家族の健康増進を支援することで、
社員は「バランスの良い食事」「適度な運動」「良質な睡眠」を意識したセルフ・ケアが習慣化され、
自然に健康に対する意識・知識が高まり、心身ともに健康な状態が維持・向上する。
その結果として、社員と家族のWell-beingが高まり、健康寿命延伸につながっている。



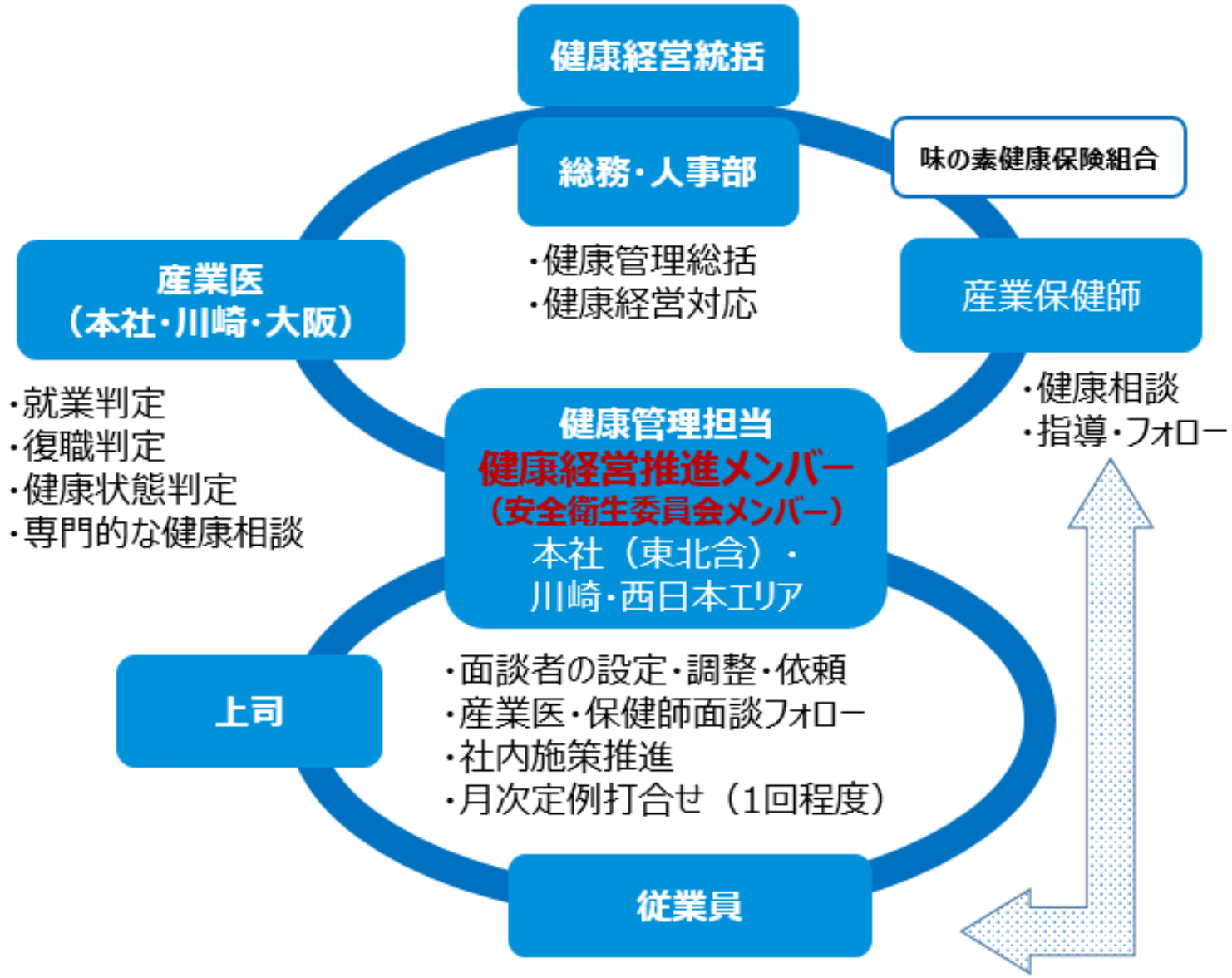
知る
必要な健康情報を入手し、
理解し、説明できる
- ☑ 健康診断の結果
- ☑ 味の素グループの栄養ポリシー
- ☑ 健康的な食生活や運動習慣

考える
自身の健康状態や
環境に合った情報を選択し
活用方法を考えられる
- ☑ 自分が行くべき病院
- ☑ 自分や家族の生活に合った健康法

動く
考えた活用方法に基づいて、
必要な行動をとることができる
- ☑ 必要な病院受診
- ☑ 再検査・精密検査
- ☑ 栄養バランスの良い食事を継続

Eat Well, Live Well.

健康管理推進体制



Eat Well, Live Well.

健康経営戦略マップ

健康投資（施策の取組み状況）		健康投資の効果（KPI）	KGI	健康経営の目標
フィジカルヘルス	●定期健康診断の100%実施 ●ウォーキングイベントの実施 ●栄養・運動セミナーの実施 ●健康管理ツールの活用 ●二次受診勧奨率の向上	●ヘルスリテラシーの向上 ●運動習慣のある従業員の比率向上 ●社内コミュニケーションの向上 ●メンタル不調者の比率低下	●プレゼンティーイズムの低減 ●アブセンティーイズムの減少 ●二次検査受診率の向上 ●特定保健指導対象者率の減少 ●高ストレス者の減少	エンゲージメントサーベイ 「持続可能なエンゲージメント」 90% 「Well-being」 90%	【健康宣言】 味の素グループはアミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献できるよう社員の健康維持・増進を支援します 1．セルフ・ケアを通した社員の健康推進 2．各国各法人の現状に則した健康施策の推進 ▼ 健康寿命延伸
メンタルヘルス	●ストレスチェック実施 ●メンタルヘルスセミナーの実施 ●対面コミュニケーションの促進 ●個人を称える表彰制度の定着 ●有給休暇の取得促進				

Eat Well, Live Well.

取組み数値

●健康関連

指　標	2025年度	2024年度	2023年度
健康診断受診率	100%	100%	100%
精密検査受診率	47%	58%	56%
ストレスチェック受検率	93%	91%	98%
高ストレス者率	9%	9%	10%
アブセンティーイズム（※）	1.2%	1.2%	1.1%

※日数割合：休業日数／全社員の総労働日数

●働き方・働きがい

指　標	2025年度	2024年度	2023年度
月間平均時間外労働	18時間	16時間	18時間
年次有給休暇取得率	81%	79%	76%
ワークエンゲージメント（※）	68	69	73

※味の素グループのエンゲージメント調査

●栄養リテラシー

	2025年度	2024年度	2023年度
研修受講率	86%	73%	95%

※栄養リテラシー向上のための「e-learning」

Eat Well, Live Well.

昨年（2025年度）取組み施策

・**9月　　：RIZAP「食事・運動セミナー」実施**
　参加者20名、88%に行動変容あり（アンケート結果より）

・**9月　　：野村證券「確定拠出年金勉強会」実施**
　参加者25名、法改正によるマッチング拠出申込促進

・**9～10月：ウォーキングキャンペーン実施**
　参加者60名、目標（11,500歩/日）達成者10名

・**10月　　：野村證券「ファイナンシャル・ウェルネスセミナー」実施**
　参加者30名、個人の資産運用・社内制度利用促進

・**11月　　：RIZAP「睡眠セミナー」実施**
　参加者29名、93%に行動変容あり（アンケート結果より）

・**12～2月：ウォーキングキャンペーン実施**
　参加者89名、目標（12,100歩/日）達成者22名

・**3月　　：ルネサンス「メンタルタフネスセミナー」実施**
　参加者12名、セルフケア向上

Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

＜労働安全衛生＞

当社のマネジメントシステムは、品質マネジメントシステムを基礎として、環境、情報セキュリティ、労働安全衛生の各マネジメントシステムを一本化/統合し、経営基盤に取込み、その手法により“企業経営を健全に発展”させる仕組みです。
※労働安全衛生については、グループポリシーのもとISO45001と同様に運用しています。

労働安全衛生に関するグループポリシー

味の素グループ
改定日：2017年4月1日
改定日：2022年4月1日

私たちは、人間性尊重を基本とし、全員参加による労働安全衛生を企業活動の最も重要な基盤のひとつとします。

1.私たちは、“いのちを守る安全はすべてに優先する”考え方に基づき行動します。
2.私たちは、トップマネジメントのリーダーシップのもと、働く全員が参加する取り組みにより、健全な安全文化を醸成します。
3.私たちは、関係法令及び社内ルール等を順守します。
4.私たちは、労働安全衛生マネジメントシステムの考え方を基本として、危険源を特定・評価し必要な経営資源を投入することにより、そのリスク低減・除去を徹底します。
5.私たちは、非常事態を予防し発生時の被害を極小化するため、体制及び訓練の強化と対応の円滑化を図ります。